



## 3月の園だより



平成31年から令和元年に引き継がれそして今年度も残り1か月で終了することになります。各クラスの1年間の園児の素晴らしい活動に拍手を送りましょう。特にぞう組さんは令和元年度最初の卒園式で印象に残りますね。今月の行事は3日のひな祭りで『病氣やけがをしないで、元気に大きく育ちますように』という女の子のお祭りです。それから3日は『耳の日』ですね。6日ごろは二十四気の一つの『啓蟄(けいちつ)』のころにあたります。冬ごもりをしていた虫が地上に出てくるということです。このころになると冬眠からさめたカエルなどが活動する時期となりいよいよ春がやってくるころとなります。21日ごろ『春分の日』国民の祝日と定められ自然をたたえ、生物をいつくしむ日です。太陽が東の地平線をでてから、夕方、西の地平線に入るまでの時間と夜の時間がほぼ同じでここから昼の時間が長くなって、自然のありとあらゆるものが、成長をはじめ、その若々しい生命力をたたえようとするものです。次年度に関連した様子をお伝えします。りす組さんは、クラスの居室面積が進級するうさぎ組の居室面積と差があるためクラス見学をしたりして環境に慣れてもらうよう努めています。他のクラスも進級に向けた取り組みがなされています。1年間の成長は体力的な成長はもちろんのこと、心の成長もありました。友達を大切にすることや楽しくおしゃべりできること。大きいクラスへの進級を楽しみにしている様子やきりん組のお当番の役割などの一つ一つを楽しんで行動しています。保護者会長さんをはじめ役員の皆様、保護者の皆様、マーチングサポーターの皆様、祖父母の皆様関係各位の皆様には本当にお世話になりましたこと心から感謝いたします。園児の未来をはぐくむため近隣の方々も含めてのご支援に感謝いたします。令和2年度において矢板市は矢板市単独補助金の一部削減案の提案を積算表も提示なく50パーセントカットするとのことと言われ愕然としたところでした。矢板市全体の子育て支援をどのように考えているのか疑問にも思えるが、よほど財源が不足しているのかと思われます。しかしながら、令和元年度10月から保育・教育費の無償化により市負担分の4分1が支出しなくても良い状況になったにも関わらず納得はいきませんが、今後の推移を見つめたものです。令和のスタートをさらに輝かせましょう。

卒園児・在園児の健康を願います。1年間たのしかったな～

園長 守田 浩樹



## おしらせ

☆21日(土)は、卒園式のため、ぱんだ組以下のクラスは休園とさせていただきます。ご協力お願い致します。



☆17日(火)に、新年度の緊急連絡用児童票を配布致します。  
必要事項を全て記入し、連絡順を赤ペンで①～③まで記入して下さい。  
提出締め切りは、24日(火)です。

☆4月4日(土)は、入園式のため、在園児は休園となります。ご協力お願い致します。

